

広報

有田川

2013 vol.94 **10**



どんどんまつり!!

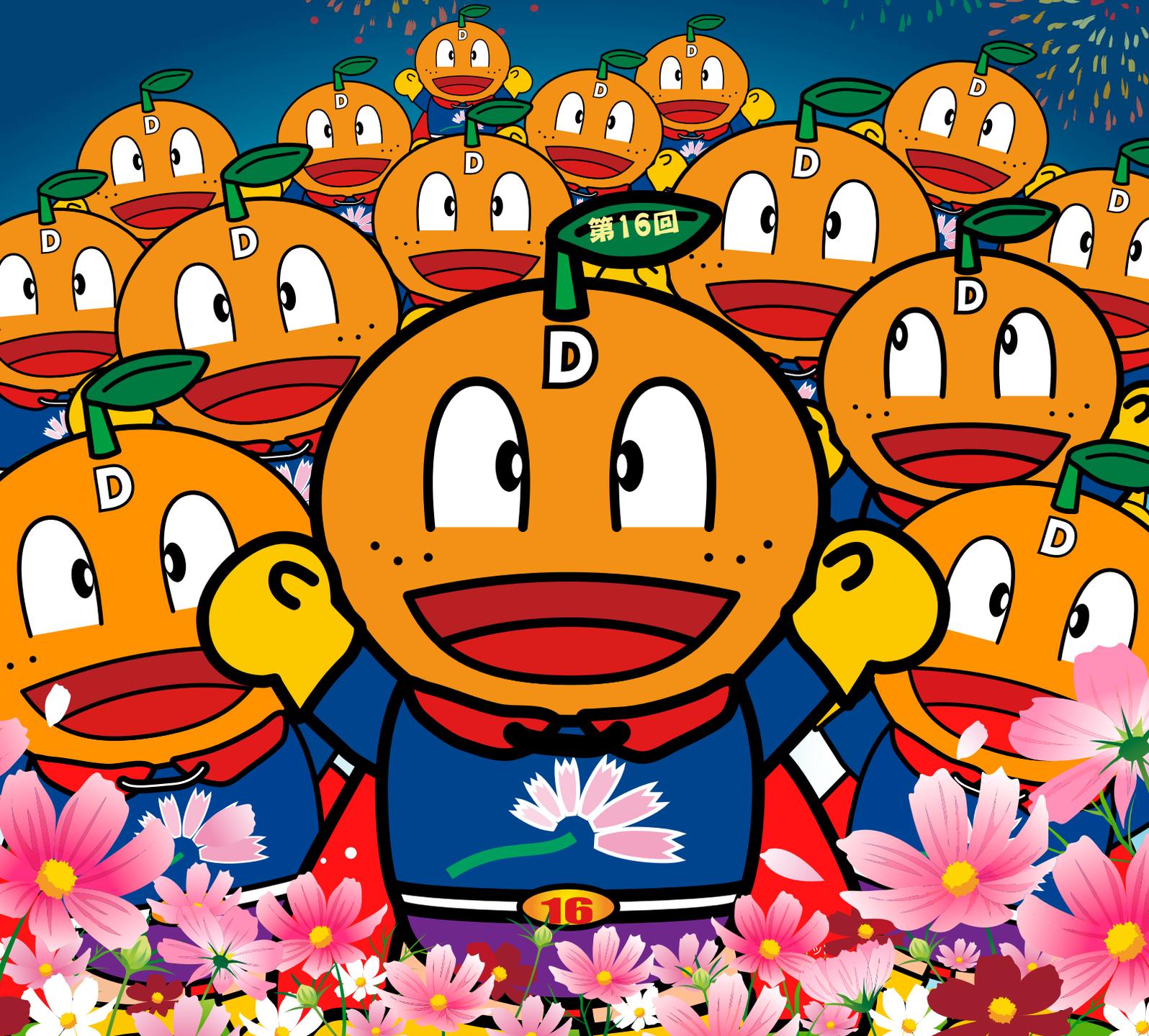
10/19 sat

文化祭... 9:00~

10/20 sun

開 会...10:00~ [文化祭...9:00~]
ダンス DONG...11:45~
花火どんどん...19:00~19:30 (雨天順延)

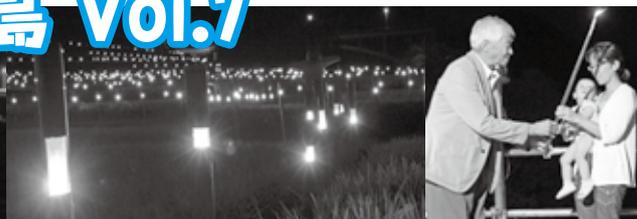
きび会館・きび体育館
花の里河川公園・きび東グラウンド



16

まちのわだい

キャンドルライトイルミネーション in あらぎ島 Vol.7



9月6日(金) 7歳の誕生日をお迎えになられた、秋篠宮ご夫妻の長男、悠仁(ひさひと)さまのお祝いするイベントが今年も「あらぎ島」で開催されました。当日は、天候に恵まれ、二階代議士、仁坂知事も参加されました。暗闇に灯るろうそくの光は幻想的で、訪れた人々を魅了しました。



第8回有田川岡交流テニス大会

8月20日(火)に金屋テニス公園で開催した「交流テニス大会」の結果は次のとおりです。(敬称略)

【個人戦 男子】

優勝 決得・瀧 組 (金屋中学校)
準優勝 別當・井原 組 (金屋中学校)
3位 楠間・笠松 組 (金屋 Jr)
3位 白川・瀧谷 組 (吉備中学校)

【個人戦 女子】

優勝 瀧本・楠間 組 (金屋中学校)
準優勝 森・佐々木 組 (吉備中学校)
3位 中屋・今井 組 (金屋中学校)
3位 鈴木・織本 組 (八幡中学校)

【団体戦 男子】

優勝 金屋中学校A
準優勝 八幡中学校A

【団体戦 女子】

優勝 金屋中学校A
準優勝 八幡中学校



日本拳法部夏季合宿



大阪商業大学堺高等学校日本拳法部と和拳連湯浅支部が8月18日(日) 19日(月)に八幡中学校体育館で夏季合宿を行いました。全国大会優勝を目指し、がんばれ!

藤並駅下りホーム上屋延伸!



「藤並駅下りホーム上屋延伸記念セレモニー」が8月26日(月)、藤並駅西口で開催されました。ホームの屋根が延長されました。天気の良い日も雨にぬれる事なく快適に電車をご利用いただけます。



第19回全国棚田(千枚田)サミット

人・技・棚田と未来へ
～伝えよう! ねむ心・うけ継ごう! 豊かな恵み～

11/8 金 → 9 土

『いよいよ来月! 棚田サミット開催』

花が咲き、田起こしで刈り跡が消え、土の香り漂う春。
田植えが終わり、キラキラ輝く水田に小さな稲が息づく夏。
そして、稲穂がたわわに実り、昔懐かしいはざ掛けが並ぶ秋。
寒さの中で、じっと春を待つ刈り跡が美しい冬。
それぞれの季節で、さまざまな美しい表情を見せてくれる。
町内の棚田では、収穫の時期を迎えています。

棚田サミットの開催が1ヶ月後に迫る中、今回はオープニングセレモニーについて紹介します。

サミット初日のオープニングセレモニーは、八幡小学校全校児童44人による「棚田へいこう」の合唱が行われます。宮崎県日南市から、この曲を作った「シングアウトキッズ」のメンバー5名が8月28日に来町し、歌唱指導とともに振り付けの方法を教わりました。八幡小学校では全国各地からのサミット参加者をお迎えするため元気いっぱい練習を頑張っています。



八幡小学校全校生徒による練習風景

サミット参加者集計状況

8月末日をもって参加申込みを締切り、参加人数の集計を行っています。

全国各地で棚田保全のための活動を行っている各団体の方々をはじめ、個人で申込みを頂いた方々など、多くの申込みを頂きました。

全国各地の方々には有田川町で開催する棚田サミットを注目して頂くことに責任感を感じるとともに、棚田や段々畑をまもり、次世代に受け継いでいくことの重要性を強く発信する必要があると考えています。

11月8日～9日にかけて全国各地からボランティアスタッフも含め多数の参加者が見込まれます。会場周辺の方々には、渋滞や規制等ご迷惑をおかけします。棚田サミットの成功のために町民のみなさまのご理解とご協力をお願いします。

なお、棚田サミットに関連しご不明な点がございましたら実行委員会事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

【棚田サミットに関する問合せ先】

全国棚田(千枚田)サミット有田川町
実行委員会事務局

有田川町役場 清水行政局
産業振興室 産業班

TEL (0737) 52 - 2111 (代)

有田振興局 地域振興部 農地課
指導グループ

TEL (0737) 64 - 1265

サミット通信【Vol.9】



健康みちしるべ

世界メンタルヘルスデー をどう存じますか？

金屋庁舎
清水行政局

健康推進課
住民福祉室

52・2111

夏の疲れがとれきらない方も多いと思います。体のことも気になりますが、こころのケアにも目をむけてみませんか？

メンタルヘルスとはそのまま「こころの健康」のことですが、普段はあまり意識されず、それが損なわれそうな、あるいは損なわれてしまった時に意識されるものです。



「こころの健康」には、メンタルヘルスケアが大切で、身体の健康管理と同様に、病気になるだけでなく、より健康な心をつくることも目標にします。

「こころの健康」に必要な要素

- 一人の時間と他の人達と過ごす時間のバランス、睡眠時間のバランス、仕事と遊びのバランス、休息と活動のバランス、さらに屋内と屋外で費やす時間などのバランスがちゃんととれている。



- 自分に自信を持ち、信頼できる人間関係に包まれている。愛情を持てる相手がいいて、悩みはあっても将来に希望を持ち、人生をそれなりに楽しんでいる。

- ストレスを受けても逆境にあっても、それを跳ね返す力、心理的回復力が備わっている状態。

- そして思考の柔軟性や、自分の持っているものを知り、それを生

かして自己実現していく気持ちなど。



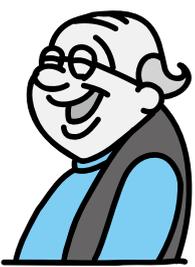
「こころの健康」が損なわれかけたときに、様々な精神疾患が忍び寄ってきます。ひとりひとりが自分の生活、生き方を振り返ってみることがまず大切であり、周囲の者のサポート（メンタルヘルスケア）も、そうした「こころの健康」が崩れないように、自分で修復できるように、安心感を持てるように支えることが軸となります。

最も重要なことは、その人自身のセルフケアです。メンタルヘルスになる時は、次にあるようなことをやってみましょう。

「各個人でのヘルスケア」

- 基本はリラクゼーション、例えば「十分な睡眠」と「深呼吸」、次に「笑う」こと。

これらは、血行を促進し、自律神経系のバランスを整え、代謝



を活発にし、鎮痛作用、鎮静作用、そして免疫機能を向上させる効果があります。
・運動（有酸素運動）をすることも同じような効果があります。



- 自分なりのストレスのはけ口を見つけること。例えば、趣味をもつことや、サンドバックを殴るのもよい。更に、「誰かを助ける」感謝を表すこともよい。

「〜ねばならない」という発想をやめること。自分を縛らず、「〜よりは〜の方がよい」と緩やかに、肯定的に考えることがよいでしょう。

- ストレスを感じる相手とは距離を保つということもよいでしょう。

「泣く」ことも「笑う」と同様に感情を解放し、心と体の緊張を解く働きがあります。

10月10日は「世界メンタルヘルスデー」WHO（世界保健機構）認定

大人

問い合わせ ☎ 52-2111

こども

検診

金屋庁舎健康推進課
清水行政局住民福祉室

- 10月23日(水) 8:00～／清水保健センター
特定・胃・大腸・胸部・前立腺・乳房

健康相談

金屋庁舎健康推進課
清水行政局住民福祉室

- 10月 1日(火) 清水保健センター
- 10月 2日(水) 金屋文化保健センター
- 10月16日(水) きび保健福祉センター

実施時間
9:00～
11:00

エクササイズ

金屋庁舎健康推進課
清水行政局住民福祉室

- 金屋農村センター
【20:00～21:00】10月10日(木),10月24日(木)
 - 清水保健センター
【19:30～20:30】10月3日(木)
 - 清水会館
【14:00～15:00】10月17日(木)
※内容ウォークパラダイス
- 持参品／上履き、飲み物、タオル ■参加費／無料

栄養教室

金屋庁舎健康推進課
清水行政局住民福祉室

【脂肪肝って？ちょっとした工夫を知ろう！】

10月11日(金) 10:00～13:00

金屋文化保健センター

■申込期間 10月4日(金)まで

【バランスの良い献立のコツ】

10月25日(金) 13:00～

清水会館

10月30日(水) 10:30～

清水会館

■申込期間 10月18日(金)まで



子どもの健康相談

金屋庁舎健康推進課
清水行政局住民福祉室

- 10月 2日(水)／清水保健センター
- 10月 3日(木)／金屋文化保健センター
- 10月10日(木)／金屋文化保健センター
- 10月17日(木)／金屋文化保健センター
- 10月24日(木)／金屋文化保健センター

実施時間
9:00
～
11:00

乳幼児健診

金屋庁舎健康推進課

4か月児健診 [平成25年6月生まれ]

10月22日(火) 13:00～

10か月児健診

[平成24年11月生まれ]10月 1日(火)13:00～
[平成24年12月生まれ]11月 5日(火)13:00～

1歳6か月児健診

[平成24年1月16日～平成24年2月28日生まれ]
10月16日(水) 12:45～

2歳児健診

[平成23年7月生まれ]
10月23日(水) 12:45～

3歳6か月児健診

[平成22年3月生まれ]
10月9日(水) 12:45～



育児サロン

清水行政局住民福祉室

10月 2日(水)「親子遊び」

11月 6日(水)「製作」

いずれも 9:00～11:00 清水保健センター

すくすく広場

清水行政局住民福祉室

10月22日(火)9:30～11:00 清水保健センター
「お散歩・シャボン玉」

◆あなたの健康を支える「国民健康保険」

医療費状況

※累計は8月(25年度)

区分	国民健康保険
加入者数	9,558 人
8月支払額	3億 356万 円
累計	15億 7,051万 円
1人当たりの医療費(8月)	31,761 円
24年度1人当たりの医療費(月)	31,783 円
24年度1人当たりの医療費(年)	381,388 円

お身体大切に！

あなたの健康を支えている国民健康保険

その内、自己負担額を除いた分の約3割は国保税で、残りの国県町負担となる7割も元を正せば私たちの税でまかなわれています。医療保険制度を守り、税負担を少なく…。私たちのちょっとした心がけで、その上昇をとめることができます。

<私たちにできること>

1. お医者さんのかかりかたを見直しましょう(重複・頻回受診などは、なるべく避けましょう)
2. 休日・時間外受診はできるだけ避けましょう
3. 薬は上手に飲みましょう(ジェネリック医薬品について検討してみましょう)
4. 健康診断を受けましょう

平成25年度有田川町廃棄物減量等推進員名簿

区名	氏名	区名	氏名	区名	氏名
粟生	向井正久	吉原	花折文子	尾上	松浦由裕
	岩本好一郎		武内享子	小原	井本和子
	堀本泰男		楠部みどり	生石	澤幸代
川合	桂申子	糸川	水野孝子	丹生	井爪美和
二澤	南公仁子		古寺善行	下六川	岩本富子
北野川	大前初子		嶋田博信	釜中	森下隆一
三瀬川	大峯北展	宇井苔	大西美千代	黒松	榎本正一
東大谷	前北薫	伏羊	滝谷明	上六川	黒川美智子
二川	川原恒幸	吉田	前秀幸	西村	谷畑万理
	堀本幸雄		中垣保彦	一ツ松	栗山茂規
日物川	高垣晴樹	小川(福井)	瀧本和伸	北筋	北畑寛良
境川	中尾あや子	小川(上野)	高田和行		吉信繁次
楠本	松本日吉	小川(中村)	岩本博文	土生野	坂井則夫
	谷口公則	小川(丹波)	小畑和也		河島一昭
沼	松田美江子	中野	岩脇善作	水尻	藤岡敬造
遠井	保田倍男	市場	川村正幸		山之上
三田	坂本由男	中井原	中西良章	明王寺	北村あや子
宮川	谷口俊弘	金屋	畑中良美		小島
大蔵	林嘉和	長谷川	若宮宏司	野田	藤岡直樹
	竹田正	岩野河	大西季孝	大賀畑	岡崎貞夫
	中西憲一	川口	根木千榮	庄一	門田由紀子
	堀江孝夫	谷	田中京子		栗生明也
	奥野和孝	立石彦	向木百合	庄二	山水口和俊
實森孝行	彦ヶ瀬	木下美貴	水口端圭		
久野原	宮本盛貴	畦田	津治静枝	畑浦	橋本美登利
下湯川	藤田治弘	西ヶ峯上	上田美智子	東丹生	岡嶋田雅行
上湯川	平林利廣	西ヶ峯下	新家香代子	西丹生	小池敏昭
井谷	北畑祥治	中	北口敏雄	吉見	山本忠志
板尾	杉本曉識	中峯	久保房子	上徳田	森本さち子
杉野原	西田隆俊	青田	山口善子	奥徳田	上續雅俊
押手	細東美佐子	延坂	網谷奈美	(順不同敬称略)	
沼谷	山本眞千代	西園	上岡小夜		

環境衛生課からの
お知らせ



ごみ分別すれば資源

吉備庁舎 環境衛生課
清水行政局 建設環境室
52-2111

平成25年度廃棄物減量等
推進員研修会開催

ごみの減量や分別などを実践・指導していただくため、町から各地区

に「廃棄物減量等推進員」を区長推薦していただいています。金屋・吉備区は7月17日に研修会を行いました。ごみの分別やプラごみの取り扱い、小型家電、古着、電池回収、コンポストの利用方法などそれぞれ活発な意見が出され、皆様の意気込みが感じられました。任期間中よろしくお願いたします。



研修会の様子

※有田川町のホームページにて「ポタン電池・小型充電式電池の処分」「コンポスト容器の無料貸与制度」について掲載しております。

プラスチック収集場からの
お願い

産業廃棄物はプラスチック収集場や環境センターに出すことはできません。

農業用として使用されていたコンテナや貯水タンクはプラスチック製であっても産業廃棄物となります。処理方法については、購入先や取り扱い店などに確認してください。

図書館だより

問い合わせ

- 金屋図書館 ☎ 32-5789 (直)
- きび会館図書室 ☎ 52-5859 (代)
- 清水コミュニティセンター図書室 ☎ 25-1788 (直)
- ALEC (アレック) ☎ 52-4730 (直)

☆臨時休館日のお知らせ☆ (図書館システム更新のため)

10月7日(月)～9日(水)

※ Web 予約サービスは6日(日) 17時～利用できません。※清水 C.C. 図書室は7日(月) のみの休館
 ※電子図書館サービスは9日(水)～利用可能です。

絵本原画展 「小さな駅美術館 ～Ponte del Sogno～」

よしながこうたく原画展

10月1日(火)～11月4日(月)

●もったいないばあさんと考えよう世界のこと

特別ゲスト：絵本作家 真珠まりこさん

日時：10月13日(日) 13:30～

☆もったいないばあさんの生きもののおはなし 9:00～10:00 要整理券

☆絵本のおはなし会 13:00～要整理券

お問い合わせは交流センター (ALEC) まで 電話 52-4730



10月の移動図書館

- ◇ 1日(火)城山西小 13:00～13:40
- ◇ 2日(木)安 諦 小 13:00～13:30 → 久野原小 14:15～14:30
- ◇ 4日(金)小 川 小 13:00～13:30 → 西ヶ峯小 15:40～16:00
- ◇ 9日(水)石 垣 小 13:00～13:20 ◇ 10日(木)五西月小 12:40～13:15
- ◇ 11日(金)粟 生 小 13:15～13:45 ◇ 16日(水)田 殿 小 13:00～13:30
- ◇ 18日(金)小 川 小 13:00～13:30 → 西ヶ峯小 15:40～16:00
- ◇ 24日(木)八 幡 小 13:00～14:00 → 楠 本 小 14:45～15:30
- ◇ 25日(金)粟 生 小 10:25～10:45

10月のおはなしマラソン 3～9歳児対象のおはなし会

- ◎ちいさな駅美術館 / 5日(土) 10:00～
- ◎金屋図書館 / 12日(土) 10:00～
- ◎清水 C.C 図書室 / 19日(土) 10:00～
- ◎生石公民館 / 26日(土) 10:00～

おひざで抱っこのおはなし会 (わらべうた教室) 0～2歳児対象

- ◎金屋図書館 / 10日(木) 10:00～

新 着 案 内

本の予約・受け取りは、どこの図書施設でもできます。
 予約は、WEB からでもできます。

一 般 書

- 小 説**
- 「グラウンドの詩」 あさのあつこ著
 - 「喧嘩猿」 木内一裕著
 - 「無垢の領域」 桜木紫乃著
 - 「七色の毒」 中山七里著
 - 「風景を見る犬」 樋口有介著
 - 「自分を好きになる方法」 木谷有希子著
 - 「大地のゲーム」 綿矢りさ著
- くらし**
- 「荻原博子の「アベノミクス」に負けない安心家計」 荻原博子著
 - 「きももの仕立て方」 小田美代子著
 - 「47 都道府県・伝統調味料百科」 成瀬宇平著
 - 「「にんべん」のかつお節レシピ」 にんべん著

健 康

「ひざの痛みをしっかりと治すコツがわかる本」 黒澤尚著

「抗がん剤治療中の生活ケア BOOK」 中川靖章著

「ぜんぶわかる最先端医療」 菊地真著

「絵本屋さんがすすめる絵本 100」 柿田友広著

「園・学校でみられる子どもの病気百科」 内海裕美著

「五感を育てるおもつなし育児」 三砂ちづる著

「みるみるわかるネットワークキーワード 150」 日経 NETWORK 編

「しつもん！ 労務トラブル 50」 須田美貴著

10月の本棚

～10月9日は道具の日～

「家庭薬ロングセラーの秘密」 薬事日報社

「近代ニッポンの水まわり」 和田菜穂子著

「魅惑のアンティーク照明」 I. ウージェル著

「お著のひみつ」 三田村有純著

「昭和のすぐれもの図鑑」 小泉和子著

児 童 書

「わらうきいろオニ」 梨屋アリ工作

「おさぎにどうぞ」 森山京子作

「フェリックスとゼルダその後」

モーリス・グライツマン作

「さよならを待つふたりのために」 ジョン・グリーン作

「ネコの目からのぞいたら」 シルヴァーナ・ガンドルワイ作

「おまつりのねがいごと」 たしろちさと作

夏休み中の体験活動！



田殿保育所 &
田殿小学校

田殿保育所の年長さんと田殿小学校6年生が、一緒に水泳を楽しみました。貝拾いやフラフープくぐり、電車ごっこなどをして遊びました。お兄さんやお姉さんに水の中を引っ張ってもらったり、おんぶしてもらったりして、プールの中には、笑顔がいっぱい広がりました。



町内小学生（石垣公民館にて）

異文化体験合宿“インターナショナルキャンプ”を実施しました。ALTの先生とゲームや料理づくりなどをとおして、外国の文化や習慣を学びました。児童から「外国についての新しい発見がたくさんあった・次回も絶対に参加したい」などの感想が寄せられました。



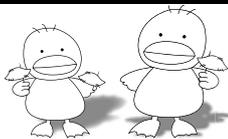
小川小学校

今年度は「かなや学園」の取組として、中学生や地域の老人会と合同で、地区内の道路のゴミ拾いやお寺の掃除などを行いました。お年寄りから励ましていただいたり、中学生のがんばりを目の当たりにして、意義深い活動となりました。



久野原小学校

県の「子ども農山漁村交流活性化支援事業」を活用し5・6年生ですさみ町へ合宿に行きました。枯木灘クルージング・昼イカ漁体験・イノブタソーセージ作り等を体験し、宿泊は一般の民家に泊めてもらう「民泊」でした。初めて出会ったご夫妻と寝食を共にするという貴重な体験でした。



■問い合わせ
金屋庁舎 こども教育課
☎ 52-2111





消防だより

有田川町消防本部
吉備金屋消防署
清水消防署
52-5950
52-5950
25-1243

今年の出動等(累計)

火災……………12件
救助……………858件
(平成25年8月31日現在)

つけて良かった 住宅用火災警報器(住警器)

あなたは、火災の怖さを真剣に考えてみたことがありますか？ 住警器は、火災の未然防止や早期発見、早期避難に非常に効果的です。火災予防条例で寝室や階段への住警器設置が義務付けられており、今回は住警器の設置により、大事に至らなかつた事例をいくつか紹介します。

【事例1】

天ぷら油の入った鍋で揚げ物をするためにガスコンロに点火した後、かかってきた電話に夢中。住警器の音に気づき、慌てて戻ると天ぷら鍋から出火。消火器で消火した。



【事例2】

灰皿にたまった吸殻をゴミ箱に捨てる際、完全に消えているか確認を怠ったため、ゴミ箱内の紙くずに火が着火。住警器の音に気づき、水道水

で消火した。

【事例3】

寝たばこをして就寝中のところ、住警器の音で目が覚め、ふとんから煙が出ていることに気づきあわてて風呂場へ持つて行き、浴槽の水に浸した。



☆火災から大切な家族と自分自身の命、財産を守るため、まだ住宅用火災警報器を設置されていないお宅は、早急に設置しましょう。

たき火に注意 火災多発!

たき火などによる火災が大変多く発生しています。風の強い日や空気が乾燥した日に空地でゴミを焚き、火の粉が飛んで燃え広がったり、消火が不十分であったり、原因は様々です。「ちょっとした注意不足」から大きな被害に及ぶこともあります。火の取り扱いには十分注意してください。

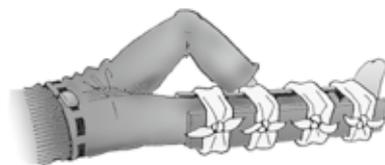
骨折時の応急手当

骨折は気付かずに放置しておく、悪化させたり治るのを遅らせてしまうことになります。

捻挫だと思っていたら骨折していた！ということも多く見られ、特に子供さんや高齢者の方には注意が必要です。

○骨折の確認

転倒などで手足が変形していたり、大きく腫れている、または動かしただり触れたりすると激しい痛みがある場合、骨折が強く疑われます。



骨折が疑われた場合、無理に動かそうとしないようにしましょう。無理に動かした場合は、骨折した骨が神経、血管を傷つける恐れがあります。また骨折した骨の一部が皮膚を破って外に出ている場合も、感染の危険性があるので元に戻そうとしてはいけません。医師の診察を受けるまで、そのままの状態で安静を保ちましょう。

○応急手当(固定)

そえ木等をあてて骨折部位が動かないように固定します。そえ木は骨

折部の上下の関節を固定できる長さが必要です。身近にあるダンボール、雑誌、木の枝、傘、バット等が利用できます。



疑わしい時は、骨折したものとして対処します。移動しようとする場合は、固定することで痛みを和らげることが出来ます。

○注意点

高齢者の方は骨が弱っていることも多く、転倒やちよつと手をついただけで骨折するケースも少なくありません。ご家庭でも、できるだけ転倒しないような工夫や予防に心掛けましょう。

あなたの命と財産を守るため 付いていますか？ 住宅用火災警報器
「法律で全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。」

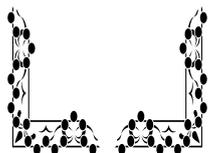


委員研修に参加して

あなたと私の生き方・くらし方 副会長 服部直樹

8月6日、男女共同参画講演会で、人材活性コンサルタントの吉田真知子さんに来ていただき、「あなたと私の生き方・暮らし方」と題して、話をしていただきました。

吉田さんは気さくに自分の家族のことをさらけ出す話から始めました。親が亡くなって気づいた社会のつながりや夫婦間での微妙な価値観のズレなど、そこから、他人との価値観や好みの違いの話に進んでゆきます。自分に自信と信頼を持ってこそ、他人を信頼できるということを基本的に相手批判をして責めたり文句を言うのではなく、ひとまず相手を尊重したうえで、自分の意見を冷静に伝えるということでした。そして途中からは、他人に興味を持って長所を拾い出して、自分の良いところをPRするため、男女二人一組になって各ペア毎に話の交換に挑戦しました。相手をほめるという日本人の不慣れで弱い部分を皆さん、それぞれがんばってやっていました。これには、大変苦労しました。



講演の締めくくりとして、得意な

事や、苦手な事はみんなそれぞれ違うので外観にとらわれず、急がず、人を許せるゆとりを持って接する事が大事との事でした。また、日本人には完璧主義が多いため、害された原因を他人に作りがちで、自分だけで腹を立てる事があるので健康に悪いとの事でした。戦争や紛争なども立場が違えば正しいかまちがいかは変わります。時間をかけて決めつけずに理解をしていくということでした。

県外研修に参加して 自立と共助の友愛食品

理事 三木和幸

8月20日、人権機関有田川主催の県外研修に参加しました。研修先は兵庫県西宮市にある阪神友愛食品株式会社。この会社は1986年、「働く意欲と能力を持ちながら、就職の機会にめぐまれない重度障がい者に職場を確保し、自立した生活を営めるよう、促すこと」を目的に兵庫県が「コープ神戸」に設置を依頼し、「自立と共助、

そして社会貢献」を経営理念として設立されました。現在社員数33名(うち障がい者21名)、事業はレトルト食品(おでん等)や農業素材(タケノコ等)の製造・包装加工で製品の約9割をコープ神戸に納品しています。その他、学校・病院給食や一般食品会社にも販路を広げつつあります。

設立当初は仕事が少ない苦勞されたようですが、「品質第一主義」を徹底することで次第に販売量を増やしていったそうです。社長や工場長の話で印象に残ったのは「社員同士がお互いに補いあいながら共に成長していく」「食品会社故、毎日2〜3時間かけて工場内を徹底的に掃除するなかで、社員は互いに仕事を分担しあうチームワーク、気配り、責任感が育ってきた」「働く場所を提供するため、生産ラインをあえて完全オートメーション化しない」などです。今日本では「利潤」が最大の目標となり、「効率」「競争」が叫ばれていますが、「信じ合う心。ともに働く喜び、実感」を看板に掲げている会社を見学でき、少しほっとしました。別れ際社長の言葉「実際社員の月給・ボーナスを確保するのは大変。ぜひ和歌山でも当社の商品を買って下さい。」は理想と現実のなかで苦勞されている経営者

の悩みを垣間見た気がしました。

「憲法を生かし、さまざまな個性を持った人が生きる社会」実現のため、「私に何ができるのか。何をすべきか」考えるきっかけとなった研修でした。

お知らせ

10月16日(水)、人権特設相談所を開設いたします。

場所

金屋文化保健センター研修室2

時間

午後1時から午後4時まで

全国三斉子どもの人権110番
強化週間を実施します。

期間 9月30日〜10月4日まで

時間 午前8時30分〜午後7時まで

☎ 0120-007-1110

相談内容

いじめや家庭内における虐待など
子どもをめぐる各種の人権相談。

相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局職員または人権擁護委員が相談に応じますので、ひとりで悩まず気軽に相談してください

人権に関するお問い合わせ

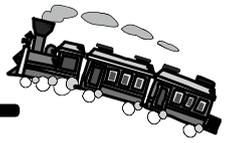
金屋庁舎 社会教育課

TEL 52-2111

FAX 32-4827

高齢者の暮らしを応援!

有田川町地域包括支援センター



32-5102 (金屋庁舎内)
25-1269 (清水行政局内)

地域包括支援センターは、高齢者やその家族の方の相談に応じています。
最寄の事業所にご連絡ください。

週に1回は外出していますか？

寝たきりなどではないのに1日のほとんどを自宅から出ないで過ごし、週に1回も外出しない様な場合「閉じこもり」と判断されます。ただ単に外に出ればよいというものではありませんが、外出することは閉じこもりを予防し将来介護が必要な状態になるのを防ぐことにつながります。

外出によって得られるもの

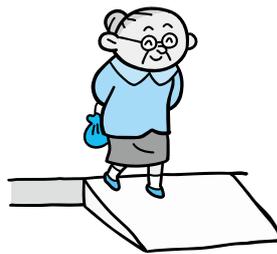
外出すると自然と体を動かしますし、景色や標識などからいろんな情報を読み取り判断するなど頭も使います。

また、人と出会い会話することで、認知機能が更に刺激されます。こうした刺激は私たちの体にとってとても大切な刺激で老化を予防し健康な体を維持することにつながります

閉じこもりを予防しましょう！

週1回以下しか外出しない人は、1日1回以上外出する人に比べて歩行障害になる危険性が4倍。認知機能が下がる危険性が3.5倍になるという調査結果があります。

積極的に自宅から外に出てみましょう



人とのつきあいのある高齢者ほど自立度は保たれやすく、長生きできることがわかっています。散歩、買い物、仕事、知人や友人との交流、通院や通所など様々な機会を活用して人と交流しましょう。

外出の1つとして介護予防教室に参加しませんか

いきいき脳の健康教室（脳トレ）

清水地区では、10月25日より、開講予定です。

場所：久野原コミュニティセンターと開催希望のある地区の2カ所

内容：くもんの教材を取り入れた認知症予防教室です。個別の学習の他に参加者やサポーターさんと楽しくおしゃべりしながら認知症予防を行います。

*金屋吉備地区では、開講時期は未定ですが、10人以上集まれば集会所等でも開催可能ですので、お誘いあわせて早い目にご相談ください。

運動教室

(わかやまシニアエクササイズ、しみず園エクササイズ) 筋力低下や動きづらさなど、運動機能の低下が見られる方は特におすすめです。

いきいき脳の健康教室フォローアップ教室

(脳トレフォローアップ)

金屋文化保健センターでは、毎月1回開催しています。

内容：調理実習や折り紙、工作など行いながら継続的に認知症予防に取り組んでいます。随時参加可能です。

この他に・・・

各地区でのサロンや公民館活動、ボランティア活動、趣味の活動など積極的に参加することをおすすめします。



ぴありんくる

■日時 10月21日(月)
10:30～12:00頃
■場所 金屋文化保健センター



『ぴありんくる』は、介護している家族さんと本人さんの集まりの場です。お気軽に参加ください！

お知らせ

まちのデータ

(平成25年9月1日現在)

人口	27,610人	交通事故発生件数	(8月中、物損、高速含む)
男	13,009人	有田川町	95件
女	14,601人	死者	14人 負傷0人
	10,260世帯		湯浅警察署調べ



吉備庁舎
金屋庁舎 52-2111
清水行政局

城粟五安水 A	山生郷諦 L	出連出出道 E	張絡張張	所所所所課 C	23-0001	環境セック	52-5384
					22-0351	プラスチック	52-7855
					22-0254	休日急患診	52-4882
					26-0001	有田	52-3055
					52-5356	子育て支援	52-5474
					52-4730	センター	{090-7966-1697
						有田川町少年	52-8744

相談

10月の行政相談

- 10月17日(木)
 - ・五郷地区生活改善センター
 - 9時～11時30分
 - 清水会館和室
 - 13時～15時30分
 - 10月31日(木)
 - ・金屋文化保健センター 13時～16時
 - ※17日の清水会館の回については、民生委員・人権擁護委員の各委員との合同相談会です。
- 問い合わせ／吉備庁舎総務課・清水行政局総務政策室

手当・補助

有田川町重度心身障害者(児)福祉手当について

有田川町重度心身障害者(児)福祉手当は、本町の住民基本台帳に登録しておられ、在宅で身体・知的もしくは精神に重度の障害がある方に対し、福祉向上を図ることを目的として支給される手当です。

※「在宅」とは自宅で生活されている方、及び平成25年10月1日において施設入所、病院又は診療所に継続して3ヶ月を超えて入院していない方をいいます。

■支給要件(平成25年10月1日現在)

- ・身体障害者手帳の交付を受けており障害程度が1級又は2級で、そ

の手帳を本町で管理している方

- ・療育手帳の交付を受けており障害程度がAで、その手帳を本町で管理している方
- ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けており障害程度が1級で、その手帳を本町で管理している方

手当額

- ・年額1万円(12月下旬・年1回払い)
- ※受給資格をお持ちの方には、10月下旬に手続きについて通知させていただきます。

問い合わせ／金屋庁舎やすらぎ福祉課

平成25年10月から各種手当額が変更になります

平成25年度の各種手当額について、「児童扶養手当法」による児童扶養手当の額等の改定の特例に関する法律」が一部改正されたことに伴い、下記の

各種手当変更額		平成25年9月まで	平成25年10月から
児童扶養手当	児童1人		
	全部支給(月額)	41,430	41,140
	一部支給(月額)	4,1420～9,780	41,130～9,710
	児童2人以上の加算額	2人目:5,000円加算、3人目以降1人につき3,000円(変更なし)	
特別児童扶養手当	1級	50,400	50,050
	2級	33,570	33,330
障害児福祉手当		14,280	14,180
特別障害者手当		26,260	26,080

とおり変更されることになりました。

有田川町授産施設通所交通費助成金交付制度

在宅の障害者の方が障害者支援施設等に通所するために要する費用を助成する制度です。

- 対象者／通所距離が2キロメートルを超える方で路線バス・鉄道・施設の送迎用車等を利用されて通所している方です。ただし、他の制度により、交通費の補助を受けている方は対象になりません。10月31日までに申請して下さい。

問い合わせ／金屋庁舎やすらぎ福祉課

有田川町障害児通所施設遠距離通所補助金交付制度

有田川町内外の障害児通所施設(特別支援学校幼稚部、児童発達支援事業所等)に通う児童の保護者の負担の軽減を図るための補助金です。対象者は町内外の障害児通所施設に通所(施設の開所日数の半分以上通所)している児童の保護者で自宅からの距離が4キロメートルを超える方です。ただし、施設の送迎サービスを受けることができる方は対象になりません。また、6月のサービスの更新時に提出していただきました方については、提出不要です。10月31日までに申請して下さい。

問い合わせ／金屋庁舎やすらぎ福祉課

子育て

保育所へ入所を希望される皆様へ

保育所一覽表

※金屋第一保育所・清水保育所については、離乳食の対応ができません。

No.	保育所名	運営	対象児童の年齢	開所時間	所在地	電話番号
①	藤並保育所	公立	6カ月児～5歳児	7:00～19:00	土生 42-1	52-5369
②	田殿保育所	公立	2歳児～5歳児	7:30～18:00	長田 546-1	52-2468
③	御霊保育所	公立	3歳児～5歳児	7:30～18:30	庄 32-4	52-3764
④	きび中央保育所	公立	6カ月児～2歳児	7:30～19:00	下津野 245-1	53-2766
⑤	コスモス保育園	私立	6カ月児～4歳児	7:00～19:00	徳田 1080-3	52-3011
⑥	金屋第一保育所	公立	1歳児～5歳児	7:30～19:00	中井原 171	32-3784
⑦	金屋第二保育所	公立	6カ月児～5歳児	8:00～17:30	小川 811-1	32-5055
⑧	金屋第三保育所	公立	6カ月児～5歳児	7:00～19:00	吉原 805-1	32-2682
⑨	清水保育所	公立	1歳児～5歳児	8:00～17:30	清水 1675	25-0074

◎平成26年度保育所入所申込書の配布および募集受付について

有田川町にお住まいの方で、平成26年4月より、町内保育所および有田川町以外の認可保育所への入所を希望される方は、申込手続きを行ってください。

■入所資格

保護者が働いている、病気の状態である等、家庭において十分保育することができないお子さんです。

また、有田川町内に住民票が無い方は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

■申込書の配布

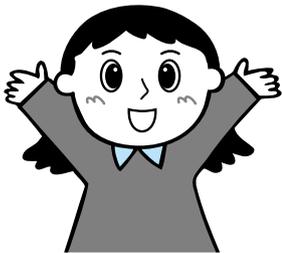
○日時／10月15日(火)～21日(月) 開所・開庁時間内

○場所／上記保育所一覽表の各保育所および各庁舎

■申込受付

○日時／11月5日(火)～7日(木) 各保育所開所時間内、金屋庁舎については20時まで

○場所／上記保育所一覽表の各保育所、金屋庁舎



■対象となる児童の生年月日 (4月1日からの入所の場合)

5歳児	平成20年4月2日～平成21年4月1日生
4歳児	平成21年4月2日～平成22年4月1日生
3歳児	平成22年4月2日～平成23年4月1日生
2歳児	平成23年4月2日～平成24年4月1日生
1歳児	平成24年4月2日～平成25年4月1日生
0歳児	平成25年4月2日～平成25年10月1日生

★ご注意ください!

○入所申込書は、必ず入所予定児童1人ごとに提出してください。

○現在、保育所に通所されている方で来年度も継続して入所を希望する場合も、入所申込書の提出が必要です。

○平成25年10月1日以降に出産される方で、平成26年途中で確実に仕事に復帰しなければならぬ場合、保育所入所申込書を提出してください。

○保育所入所希望者が多数で、希望者全員が入所希望保育所への入所が困難な場合、家庭状況等を保護者に面接をして、入所判定をいたしますのでご了承ください。

○配布・受付日程で、どうしても都合がつかない方は、金屋庁舎子ども教育課へご相談ください。

問い合わせ／金屋庁舎子ども教育課

募集

有田川町「窓口封筒」に掲載する広告の募集

窓口において、各種証明書等交付者に配布する「窓口封筒」に掲載する広告を募集します。

募集期間／平成25年10月1日～平成25年11月29日

応募方法／申込書と広告の原稿を添えて、住民課に提出

■募集内容

①掲載規格／縦7.5cm×横9cm黒色単色刷

②募集枠／2枠※枠の位置はくじにより決定

③1枠あたりの掲載料50,000円

④掲載封筒(封筒の地色はウグイス)

⑤作成枚数20,000枚

⑥掲載期間／封筒印刷枚数の在庫終了まで(平成26年3月1日から約1年間)

⑦使用方法

(吉備庁舎) 住民課・税務課、(金屋庁舎) やすらぎ福祉課、(清水行政局) 住民福祉室・各出張所等において、各種証明書交付者等に配布

■申込書／有田川町公用封筒広告掲載申込書

問い合わせ／吉備庁舎住民課

平成26年度 学生募集

国立大学法人
和歌山大学



●学部／学科

教育学部	学校教育教員養成課程、総合教育課程
経済学部	経済学科、ビジネスマネジメント学科、市場環境学科
システム工学部	情報通信システム学科、光メカトロニクス学科、精密物質学科、環境システム学科、デザイン情報学科
観光学部	観光経営学科、地域再生学科

●入試に関する日程

	出願期間	試験日程
推薦入試	教育学部	1月7日～1月9日 2月1日
	経済学部	11月1日～11月7日 11月30日
	システム工学部	1月7日～1月9日 1月31日、2月1日
	観光学部	11月1日～11月11日 12月7日、12月8日
前期日程入試(全学部)	1月27日～2月5日	2月25日
後期日程入試(全学部)		3月12日

募集要項の請求方法は、下記URLまたは入試課まで！

お問い合わせ先：和歌山大学 入試課 TEL 073-457-7116

ホームページ：<http://www.wakayama-u.ac.jp/>

平成26年度和歌山県農業大 学校(専修学校)学生募集 児保育事業のご案内

募集人員40名

受験資格

- 推薦入試／原則として県内に住所を有し、平成26年3月に高等学校等を卒業見込みの者
- 一般入試／原則として県内に住所を有し、高等学校卒業または平成26年3月に卒業見込みの者
- 追加入試／一般入試と同じ

願書受付

- 推薦入試／平成25年10月18日(金)～平成25年11月1日(金)
- 一般入試／平成25年12月2日(月)～平成25年12月16日(月)
- 追加入試／平成26年2月28日(金)～平成26年3月14日(金)
- *一般入試で定員を満たした場合は実施しません

試験日

- 推薦入試／平成25年11月8日(金) 午前10時から
- 一般入試／平成25年12月20日(金) 午前10時から
- 追加入試／平成26年3月18日(火) 午後10時から
- *一般入試で定員を満たした場合は実施しません

和歌山県農業大学校総務学生課
〒649-7112 伊都郡かつ

らぎ町中飯降422

☎0736-22-2203

FAX 0736-22-7402

小学生3年生～高校生のための冬休み海外派遣参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では3事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。おひとりでご参加になる方が8割以上、はじめて海外へ行かれる方が7割以上ご参加されますので、事前研修会では仲間作りから丁寧な指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

内容／ホームステイ・クリスマス体験・ボランティア・文化交流・地域見学・野外活動等※事業により体験内容をお選びいただけます。

派遣先／オーストラリア・サイパン・フィジー

日程／12月26日(木)～1月3日(金)の内7～9日間※事業により異なります

対象／小3～高3の方まで※事業により対象学年が異なります

定員／各グループ20名

参加費／24.8万円～37.8万円予定

締切／11月5日(火)

※申し込み先着順

問い合わせ／公益財団法人国際青少年研修協会

〒108-0073 東京都港区三

田5-7-8-921

☎03-6459-4661

催し

紀の国わかやま1万人健康 リレーウォーク

平成27年に開催される「紀の国わかやま国体」に向け、県内を縦横断する健康リレーウォークを開催します。生活習慣病を予防するためには歩くことを日常生活に取り入れるなど、運動習慣を身につけることが重要です。ぜひこの機会に始めませんか。

実施日時／平成25年11月9日(土) 9時30分～11時30分(受付9時～) ※小雨決行荒天の場合はプログラムを変更し、運動講座のみを実施します。

集合場所／有田市民体育館(有田市初島町浜1756-5)

内容／①運動講座 講師 健康運動指導士 津本クミ子先生 ②ウォーキング 有田市民体育館周辺を歩きます。約4km

募集人員／100名(中学生以下の方は保護者の同伴をお願いします)

持ち物／飲み物・帽子・雨具・タオル・体育館シューズなど

■ **申込方法**／氏名・住所・電話番号・年齢をご記入の上、電話またはFAXで申込先あて申し込んでください。

■ **申込締切**／平成25年10月31日(木)

■ **留意点**／当日は、万全な体調のもとで参加願います。万一、事故が発生した場合は、主催者の契約保険の範囲内、及び現場での応急処置以外の責任は負いませんのでご了承ください。

■ **申し込み・問い合わせ**／湯浅保健所保健福祉課

☎ 0737・64・1294
FAX 0737・64・1290

■ **かなや明恵峡温泉「祝入湯者150万人達成」、 「開業11周年」記念キャンペーン開催!!**

かなや明恵峡温泉は、皆様のおかげを持ちまして、この夏入湯者150万人を達成しました。また、10月には開業11周年を迎えます。皆様には開業11周年を込め、記念キャンペーンを実施します。

① 10月1日(火) ～ 10月10日(木)・きつねうどん、温泉卵の親子うどん通常500円が300円・ソフトクリーム各種(食堂のみ)通常300円が200円

② 10月1日(火) ～
・回数券(一般・障害者用)通常価格の半額(お一人1冊限り) ※先着

150名様限り(売り切れ次第終了)

③ 10月1日(火) ～ 11月30日(土)

・アンケートに答えて豪華賞品を当てよう! アンケートに答えて頂きまずと、抽選で「しみず米30kg」、「有田みかん5kg」、「紀州しみずのぶどう山椒」、「入浴券(5枚・2枚・1枚)」が総計150名様に当たります。皆様のお越しを、職員一同心よりお待ちしております。

■ **問い合わせ**／かなや明恵峡温泉

☎ 0737・32・5526
FAX 0737・32・5527

■ **社会教育課から イベントのお知らせ**

■ **文化祭**

文化協会各支部主催の文化祭を次の日程で開催します。

● **吉備支部文化祭**

○とき／10月19日(土) 9時～19時・20日(日) 9時～15時

○ところ／きび会館・きび体育館

● **金屋支部文化祭**

○とき／10月26日(土) 9時～17時・27日(日) 9時～15時

○ところ／金屋農村センター

● **清水支部文化祭**

○とき／11月2日(土) 9時～17時・3日(日) 9時～15時

○ところ／きび会館・清水文化センター

■ **問い合わせ**／金屋庁舎社会教育課

■ **平成25年度「しみず産業まつり」の開催休止について**

毎年11月第3日曜日に開催しております『しみず産業まつり』は、「第19回全国棚田(千枚田)」サミットが同時期の開催成功に向け各団体が準備に注力して頂いている為、休止することに決定しました。平成26年11月には、例年以上の産業まつりとなるよう尽力する所存であります。心待ちしていただいております。方々にお詫び申し上げますと共に、次開催の折にはご支援ご協力いただきますようお願い申し上げます。

■ **問い合わせ**／しみず産業まつり準備委員会(清水行政局産業振興室)



案内

10月は臓器移植普及推進月間

「いのちへの優しさとおもいやり」臓器移植は、皆様から善意の臓器提供があつて成り立つものです。あなたの意思で助かるいのちがあります。意思表示カードにご自身の意思を表示して携帯していただくようお願いいたします。意思表示カードは役場、保健所等に備えています。

■問い合わせ／金屋庁舎健康推進課

10月10日は目の愛護デー

「ちよつと片方の目で見てもよー！右目と左目、同じですか？」目の病気も早期発見、早期治療が重要です。「目の愛護デー」を機会に目の大切さについて考えてみませんか？また、視覚障害に悩む人が角膜移植を受けて視力が回復できるように「愛と健康の贈りもの」として死後の献眼登録をお願いします。献眼登録は公益財団法人和歌山県角膜・腎臓移植推進協会にお問い合わせください。

■問い合わせ／金屋庁舎健康推進課
公益財団法人和歌山県角膜・腎臓移植推進協会

☎073・424・7130

新しい血圧計を設置しました

町民の方のご厚意により、吉備庁舎、金屋庁舎、金屋文化保健センターの古くなった血圧計を新調しました。お立ち寄りの際は血圧を測定してご自身の健康管理に役立ててください。

■問い合わせ／金屋庁舎健康推進課



ラジオ通じるサポートセンター (通称:ラジオサポ)について

持ち運びでき乾電池で使えるラジオは、災害時において最も有効な情報源の一つですが、地形や周辺環境により難聴が起こりやすいという特徴があります。県では、災害時に県

民が必ず1局以上のラジオ放送を聴くことができるようにすることなどを目的に「ラジオ通じるサポートセンター」を設置し、「ラジオが聴けない」などラジオに関するさまざまな相談を受け付けています。

■ラジオ通じるサポートセンター
(県庁情報政策課内)

専用電話073・432・3580
FAX073・428・1136

Eメール

radisuppo@pref.wakayama.lg.jp

受付時間 9時～17時45分(土日、祝日及び年末年始を除く)

人も、会社も、もっと 元気に！

中退共済制度

◆掛金の一部を国が助成
◆掛金は全額非課税。手数料も不要
◆外部積立型なので管理が簡単
◆パートさんの加入もOK



詳しくはホームページへ

中退共

検索

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

紀勢本線の利用促進について

電車は、子どもから高齢の方まで誰もが利用しやすく、特に車を運転しない人にとってはなくてはならない、大切な交通手段です。近年道路交通網の進展により、電車の利用、特に私たちの生活基盤である紀勢本線の利用者数は年々減少しています。生活基盤であることはもとより、地域振興や産業振興にとっても欠かせない紀勢本線を地域で支えることも必要です。

このため、紀勢本線活性化促進協議会加盟の市町村では様々な取組を行っています。町民の皆様におかれましても、地域の鉄道を守るためにも、旅行などでお出かけの際には渋滞なしで時間に正確
 ◇安全性が高い
 ◇地球環境への影響が少ない
 といった利点の多い電車を、ぜひご利用ください。

■問い合わせ／吉備庁舎企画財政課

国民健康保険税第4期の納付

国民健康保険税第4期の納入期限は10月31日(木)です。納期限を過ぎると、その日数に応じて延滞金が加算されますので、お忘れのないように金融機関等で納付してください。

水道課からのお知らせ

10月の水道料金のお支払い期限は、23日(水)です。口座振替のお客様は預金残高の確認をお忘れなく！

■問い合わせ／水道課

10月の献血

10月15日(火)

○有田中央高校 10時～11時30分
 ○有田川町役場金屋庁舎 13時～16時

乳幼児を子育て中のみなさんへ

子育て支援センターだより

支援センターはみなさんの子育てを応援します。
 やさしいお母さん達がたくさん遊びに来てくれています。
 楽しい子育ての話や秘訣など聞けるかも！
 一緒に子育てを楽しみましょう！

子育てワンポイントアドバイス

ママの笑顔は子どもの栄養！息抜き上手になりましょう。

	開設日	
子育て悩み事相談	月曜日 (要予約)	◇ 9:30～11:30
ほっとルーム&子育て相談	火曜日 ～木曜日	◇ 13:30～16:30
あそびのひろば	◆第1・3金曜日…0～1歳半 ◆第2・4金曜日…1歳半～就学前 ◆第5金曜日…お休みです 開設時間 ①9:30～11:30 ②13:30～15:00です。	
園庭開放(藤並保育所)	◆時間…第2木曜日 10:00～11:00 (9月・10月はお休み)	
「たまてばこ」さんの絵本の読み聞かせ	0～1歳半	奇数月の第1金曜日(午前中のみ)
	1歳半～就学前	偶数月の第2金曜日(午前中のみ)
にこにこひろば	◆対象…1歳半～ ◆場所…金屋文化保健センター1階 ◆時間…第4水曜日 9:30～11:00	

10月8日(火)のほっとルームはベビーマッサージ講習の為お休みです。

■場所／子育て支援センター(藤並保育所2階)
 ☎090-7966-1697 52-5474 [FAX 兼用]



今月の献血では、有田ライオンズクラブ様より記念品の進呈がありますので、皆様ぜひ献血にご協力をお願いいたします。

■問い合わせ／金屋庁舎健康推進課

八幡小学校の稲刈り体験が行われました

棚田の稲が緑色から黄金色へと変わり、稲穂が垂れ下がる実りの季節を迎えた9月9日、蘭島（あらぎ島）において八幡小学校の稲刈り体験が行われました。

これは、地権者をはじめとした地域住民の協力のもと、八幡小学校の3・4年生12名が総合学習として取り組んでいるもので、初まき、田植え、稲刈り、脱穀などお米の生産過程を学習する他、水田の生き物や笠松左太夫の功績、米料理、世界の棚田と日本の棚田、そして今年有田川町で開催される棚田サミットについてもグループに分かれて学んでいます。子ども達には、この学習を通して自分達が生活している清水地区の素晴らしさを学んで欲しいという思いが込められています。



また、昨年に引き続き、小学生の農作業体験を有田中央高校清水分校の生徒が補助を行い、一緒に稲刈り作業を行いました。これは、地域の自然環境や自然を活かした産産を学ぶ1年生の総合学習の一環で協力しているものです。

この日、鎌を手にした子ども達は、稲株を片手で握り、ぎこちない手つきで刈り取りを始めましたが、高校生のサポートもあり、次第に慣れた手つきで楽しく稲刈り作業を進めることができました。作業は、小一時間で終わりましたが、あらぎ島では第一番目の稲刈りとなりました。

かつての農作業は、子ども達なりに役割を担い、共同作業を通して世代間の交流や連帯感を育んできました。子ども達からは「しんどかった」「疲れた」という感想が多く聞かれましたが、農作業の機械化が進んだ現在において、手作業で苦労した農作業体験は、子ども達が成長した後も記憶として残り、土地や郷土に愛着を感じることもつながるなど、この地域の将来を担う子ども達にとっては大変貴重な体験であると考えられます。

